

第104回 番組審議会 議事録

◆開催日時 2020年2月18日(火) 12:00～13:30

◆開催場所 (株)キャッチネットワーク 特別応接室

◆出席者

<委員>

碧南市:竹内 芳香委員、鈴木 重幸委員

刈谷市:柘植 文子委員、清水 幹陽委員

安城市:近藤 富子委員

知立市:村井 慶子委員、岩瀬 貴子委員

高浜市:神谷 巧委員長、山本 衣江委員

<エフエムキャッチ>

代表取締役社長 松永 光司、取締役 山田 達也、取締役 小森 浩司

局長 松本 勉稔、勅使河原 正直

◆欠席者

<委員>

安城市:加藤 康彦委員

◆議事内容

議題1 番組審議

「金曜日のオアシス」についての意見交換

<局より委員へ>

アーティスト、アイドル、お笑い芸人、スポーツ選手など、異なるジャンルのパーソナリティが週替わりで旬な話題をお届けします。刈谷ハイウェイオアシスのオアシススタジオで公開収録をすることにより、出演者とリスナーの距離が近い番組です。

ターゲットは、出演者ファンや刈谷ハイウェイオアシスの来場者。

<委員からの意見>

- ・仲間内の会話だったので、よくわからなかったが、若い人であれば理解できるのではと思いました。
- ・ターゲットに対しては良いと思います。
- ・スタジオの外にも出て収録しているので、オアシススタジオの特色がでておりとても良いと思う。
- ・聴きやすさ、情報量はファンには良いが、聴いたことの無い人には難しいと感じました。
- ・目の前で観覧しているリスナーのリクエストに応えるのは良いと思いました。
- ・パーソナリティは知らない人が多かったです。
- ・おしゃべりのプロじゃないので、多少噛むのは仕方ない。
- ・トークが長く感じましたが、ファンが目の前に居るなら少々長くても良いかなと思いました。
- ・スタジオの外でインタビューするのは面白いけど、技術的に聴き難いところがあった。
- ・今後は、「知ってもらう」から「聴いてもらう」取り組みが必要だと思います。
- ・公開収録でメリハリがあり、緊張感が伝わってきました。
- ・オアシススタジオならではの番組だと感じました。

<局から>

本日の審議で番組の理解はいただけたと思います。今後、更に番組品質向上に努めてまいります。

議題2 その他について

- パーソナリティはどういう理由で選ぶのですか？
 - 基本的に局担当者がオーディションをして採用します。バランスを考えて決めています。
- 全部プロですか？
 - プロとして頑張っている人もいれば、商店街を盛り上げるような素人さんもいます。
FC刈谷の番組は、サッカー選手がパーソナリティとしてトークしているので、しゃべりのプロではないです。
- 地元の人ですか？
 - 地元を強く意識はしています。
- パーソナリティで外国の方がいたけど、1回くらいのそ母国語でやったらどうでしょうか。
 - 全編ではないのですが、ある程度母国語を使って放送していました。
 - 西三河は外国人が多いので、多国語を考えてくれると嬉しい。またベトナム語なんかは最近多いかもしれないです。

事務局から

次回日程 2020年4月21日(火)12:00～13:30
意見交換番組:「Pitch Morning Blend」

以上の議事を進行し、委員長よりエフエムキャッチに対し、「今後も本日の意見を参考にして、より良い番組作りを進めてください。」とのことばをいただき閉会しました。

以上